

川端康成回想記 おじ様と私

2019年は川端康成の生誕120年の年です(1899年6月14日生まれ)。ぜひ店頭でもご展開くださいませ。

鎌倉の書齋に泊めてもらった話、川端と美智子様との心温まる交流、特に好んだ関西の味と料理、大阪からわざわざ取り寄せたうどんすき…没後45年を経てはじめて明らかになる、ノーベル賞作家の素顔、その優しい心づかい。文学を愛するすべての人に贈る、秀逸エッセイです。



【目次】

- I 一高に合格して／むし歯／『空也』のものなか／「幸福の谷」 I II／吾亦紅と松虫草／顔のこと／独活／うどんすき／栗千枚／ふるさとの味／蔦の臺／お庭の蔦／客間のお手洗い／都ホテルのステーキ／おてしよう／おじ様の書齋／草花を挿して／花山椒／
- II 野球／姉妹でおやすみ／孔雀筆／名前／夕飯をご一緒に／マッサージ／胆石／供養塔／
- III 多満遊羅／なまけ者／胸像／日本語だから／おじ様の？／ココア／牛蒡のお煮しめ／筍、松茸／「こわい」と言われる目／お近くで／

著者紹介

阪本 昭子(さかもとしょうこ)

1927年、兵庫県茨木市生まれ。著者の父が、川端康成の従兄弟であり、自身の妹が川端康成の養女であることから、幼少より川端と身近に接する。

書店印・帳合 ご担当 様	注文数 冊	川端康成回想記 おじ様と私 阪本昭子/著 定価：本体1,200円(税別) ISBN978-4-909417-02-2 発売日：2017年12月16日 四六判上製/本文104頁 PHPエディターズ・グループ
---------------------	--------------	--

発行 | PHPエディターズ・グループ

〒135-0061
東京都江東区豊洲5-6-52 11階
☎ 03-6204-2931
FAX 03-6204-2932

ご注文はJRCへ▶▶▶ FAX 03-3294-2177

※返品条件付き注文扱い
すべての取次への出荷が可能です。